

山梨県長距離記録会

新型コロナウイルス感染防止対策マニュアル

山梨陸上競技協会 長距離ブロック

新型コロナウイルス感染防止のため、当面の間、次のとおり対策を取らせていただきます。状況をご理解いただき、ご協力をお願いいたします。

☆小瀬スポーツ公園陸上競技場(JIT リサイクルインク スタジアム)の新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドラインを厳守してください。

☆JAAF

競技会に関わる全ての人(審判員・競技者・コーチなど)の健康状態の管理体制を整える。

(開催1週間前の体調報告・検温の義務、および終了後2週間の体調管理・検温の義務)

大会1週間前から体調管理チェック表(別紙)を記入し、大会当日、主催者(受付)に提出。

・今後の社会情勢(コロナ感染状況)や災害気象情報によって競技会を中止せざるを得ない場合、前日までにHPに掲載するのでご確認ください。

【1】大会を実施するにあたっての感染症対策のポリシー

- ①3密を回避する配慮を徹底して行う。
- ②競技者、関係者の自覚(自ら自分の身を守り、他人に感染させない)を促す指導をする。
- ③活動再開ガイドラインと施設利用に関するガイドラインを遵守する。
- ④感染者が発生した場合の濃厚接触者の特定ができる体制を整備する。

【2】具体的な対策

①大会への移動方法

小瀬スポーツ公園への交通手段については、感染リスクの少ない方法での現地集合。

②各場所の集合形態

「ソーシャルディスタンス」「マスク着用」の徹底。

③招集の方法について

選手の密集を避けるため、ゴールダックアウト集合のみとする。

場所と時間についてはプログラムの指示に従うこと。

例) 奇数组 偶数组 各組4列

プログラム記載通り指定された時間にゴールダックアウトの指定された位置に集合し、順次コール後、スタート地点へ移動する

奇数组

2m242m202m162m122m82m4

2m232m192m152m112m72m3

2m222m182m142m102m62m2

2m212m172m132m92m52m1

偶数组

2m242m202m162m122m82m4

2m232m192m152m112m72m3

2m222m182m142m102m62m2

2m212m172m132m92m52m1

競技者係は出発係と連携し、選手のDNS等を逐一連絡する。

④服装について

審判員は、マスクを全員が着用、フェイスシールド・ビニール手袋・軍手(推奨)。

選手はマスク着用(ウォーミングアップ・ダウン時とコール後から競技時は外してよいが、待機中は着用する)。

⑤無観客試合

観客席に入場できるのは、入場許可証を持っている各チーム最大3名【監督・コーチ・マネージャー】と報道関係者のみ入場可とし、ゴール付近出入口にて入場許可証による入場制限を行なう。

※小学生の保護者については、各1名入場許可証にてゴール付近出入口より対象の競技時間のみ入場できる。

※入場許可証は、受付時に各チームの代表者1名にまとめて配布します。

メインスタンド以外、サイド・バックスタンドのみ開放する。

サイド・バックスタンドにいる全員が「ソーシャルディスタンス」「マスク着用」の徹底。

大声を出しての応援は禁止とする。

アナウンスにて観戦者が密集することがないように徹底する。

⑥各団体の対策

各団体でテントやシートでベンチを作る場合は、平素よりもスペースを広めに取ることに、ベンチ内で密集しないよう徹底する。各団体にて係を決め徹底すること。

大会中、仲間との握手やハイタッチ、ハグ等の行為がないよう事前に各団体で指導を行う。

当日出たゴミについては各団体で責任を持って持ち帰る。

⑦雨天練習場・更衣室の使用について

雨天練習場・更衣室は使用禁止、入場できない。絶対に使用しないこと。

集団でのアップや練習等は禁止とし、個別に距離を保ってアップ・ダウンを行うこと。

競技終了後は、速やかに荷物を持って競技場の外に退出すること。

⑧消毒対策

各団体で消毒液を持参し、選手が競技場へ来た際と帰る際、また、ベンチ等に常備しておき頻繁な消毒を徹底する。

玄関・各出入口と必要な競技場所に消毒液を設置し、選手・競技役員・関係者の消毒を促す。

競技前後の導線を示し、密にならない工夫を施す。競技後手洗い等でのタオルの使い廻しは厳禁とする。

☆スタート前とゴール後に手の消毒を各自の責任で行う。

⑨健康チェック・参加要件

大会当日までのJAAF健康チェック表(陸協HPにも掲載)を本人、家庭の責任のもと作成し、本人が健康であることを確認した上で、未成年者は保護者に参加の承諾をもらう。症状がある場合は団体責任者に報告し、大会への参加は自粛する。当日、大会参加前の受付時に健康チェック表(参加承諾書を兼ねる)を提出すること。

※競技に参加する選手だけでなく、マネージャーや競技に参加しない者についても、来場する際は健康チェック表(参加承諾書を兼ねる)を提出しなければならない。大会4日前から当日までの間に該当するに○がある場合は出場・観戦を自粛する。

当日の検温欄に記載がない者は、当日備付の体温計を使って測定し、参加の可否を判断する。

試合関係者についても受付にて健康チェック表の提出が必要となるため、事前に連絡し、当日記入した表を持参することを徹底すること。

試合後も来場した関係者すべてが健康チェックを続け、症状が4日以上続いた場合には各団体責任者に連絡する。

責任者は山梨陸協に連絡し、該当者の健康チェック表を回収・提出し、その後の指示を仰ぐ。

⑩競技運営について

全ての招集をゴール地点ダックアウトにて本人のみとする。

今大会は、記録の発表も掲示板なしの方法で運営。山梨陸上競技協会HPに後日掲載。

⑪救急・救護体制について

大会中、救護室に医療関係者が常駐する。

医療関係者の指示の下、救護室の他に隔離室を設け、環境を整備する。

近隣の医療機関と連携し、必要な場合はすぐに搬送できるようにする。

⑫報道対策について

報道関係者についても健康チェック表の提出を義務付け、事後の健康チェックも継続する。4日以上症状が続く場合は山梨陸協に連絡する。各社の人数については事前に相談する。

⑬大会期間中、参加者の中に感染が判明した場合の対応

大会中に発熱等の症状を訴える者を確認した場合は、常駐の医療関係者と相談の上、責任者に連絡し、帰宅させる。各チームは、常に責任を持って体調を確認する。

JIT リサイクルインク スタジアムからクラスターと思われる感染者が発生した場合⇒記録会中止

※感染者・あるいは濃厚接触者が発生した場合、①常駐の医療関係者と相談の上、直ちに保健所・山梨陸上競技協会事務局へ連絡する。また、報告書を作成し提出する。②感染者の所属する学校や行政機関の指示に従う。③当該チームは、速やかに主催者(山下・齋藤)に報告する。④主催者(山下・齋藤)は感染者が参加した大会当日に会場にいた全てのチームと参加者に連絡する。

【日程・種目】一般財団法人 山梨陸上競技協会HPで確認すること。

【競技規定】令和3年度(公財)日本陸上競技連盟規則並びに本大会申し合わせ事項による。

【参加資格】令和3年度(公財)日本陸上競技連盟に登録された競技者であること。(小中学生は除く)

【参加制限】種目は1人1種目までとする。参加総数400名程度(県内在住者を優先)

【無観客試合】観客席に入場できるのは、入場許可証を持っている各チーム最大3名

ゴール付近出入口にて入場許可証による入場制限を行なう。大声を出しての応援は禁止とする。

サイド・バックスタンドにいる全員が「ソーシャルディスタンス」「マスク着用」徹底

※小学生の保護者は、各1名入場許可証にてゴール付近出入口より対象の競技時間のみ入場できる。

※小学生の保護者【監督コーチマネージャー】は、小学生の競技終了後、速やかに競技場から退場すること。

【申込】記録会開催日の2週間前の金曜日から前週金曜日(大会開催日8日前)まで

申込方法 一般財団法人 山梨陸上競技協会 HP で確認すること。

申込期日 記録会開催日の2週間前の金曜日から前週金曜日(大会開催日8日前)まで

申込先 〒406-0031 山梨県笛吹市石和町市部3番地

山梨県立笛吹高等学校 Tel055-262-2135 Fax055-262-6381

齋藤 賢志 携帯 090-2223-1438 e-mail s.saito@kai.ed.jp

申込書類 申込一覧表1部(必ず注意事項をよく読み 2021年度の申込ファイルで申込を！)

申込締切後は、組の変更も含め一切受け付けません。

申込の状況で開始時間が変更になる場合もありますので、ご確認をお願いします。

申込は目標タイムです。目標にしている記録で申込をしてください。

【参加料】記録会開催日にお支払いください。当日棄権した選手の分もお支払いください。

【試合時間】※申込により決定いたしますので、一般財団法人 山梨陸上競技協会 HP で確認すること。

各試合時間は、5~20分/組とし、各組総入替制とする。

※選手は各組競技終了後、速やかに各自の荷物を持って競技場から退場すること。

【受付】受付は、各団体代表者1名とし、次の受付待機者との間隔を2mあけること。

選手・役員・関係者は、発熱や軽度であっても風邪の症状、嘔吐・下痢等の症状があった場合は参加させない。

選手・役員・関係者は、大会1週間前から体調管理チェック表(別紙)を記入し、大会当日、主催者に必ず提出する。

当日申込は、出来ません。受付・会場出入口付近などの共用スペースへの滞留は禁止。

※マスク着用や手洗い消毒、体調チェック(検温)などの感染防止対策への徹底に協力を促す。

【アスリートビブスと腰ナンバー標識】アスリートビブスと腰ナンバー標識は、プログラムを確認し、各自用意してください。

アスリートビブス=長距離ナンバー:横22cm~24cm×縦18cm~20cm数字の大きさは縦6cm~10cm

腰ナンバー標識:縦12cm×横18cm:標準 ※必ず黒のマジックで濃くはっきりと記入すること。

【傷害保険】各自傷害保険に加入しておくなど、万全の事故対策を講じておくこと。

主催者は競技中に発生した傷害や事故等に対して応急処置は行うが、以後の責任は一切負わない。

【厚底シューズ】☆WA 規則を適用し、規格外シューズでの参加は認めません。※但し、小学生は、適用外とします。

【新型コロナウイルス対策】長距離記録会、新型コロナウイルス感染防止対策マニュアルを厳守

山梨陸上競技協会HPから、体調管理チェックシートを受付に提出すること。

取得した個人情報(感染予防対策を目的としてのみ利用する。また、保健所・医療機関等の第三者への情報を提供する場合があります。取得した個人情報は大会終了後1カ月保管する。保管期間を過ぎた当該情報は、適正かつ速やかに廃棄を行い、廃棄した証を保管する。

関係者にはマスクの着用と密接を回避するため2mの対人距離の確保についてアナウンスを行う。

発熱や軽度であっても風邪症状(せきやのどの痛みなど)、嘔吐、下痢等の症状があれば、参加させない。

【個人情報】主催者は個人情報保護法に関する法令を遵守し、日本陸上競技連盟情報保護方針に基づき取り扱う。

なお、取得した個人情報は、競技会の資格審査、プログラム編成および陸上競技に必要な連絡等のみに利用する。

【その他】今後の社会情勢(コロナ感染状況)や災害気象情報によって競技会を中止せざるを得ない場合、前日までにHPに掲載するのでご確認ください。 * 不明な点がございましたら、笛吹高校「齋藤」までご連絡下さい。